

いま私たちにできること

～東日本大震災復興支援～



3月11日午後2時46分、太平洋三陸沖を震源として発生した地震は、東日本を中心にかつてない甚大な被害をもたらしました。

市では、地震発生後ただちに災害対策本部を設置し、市民の皆さんの安心・安全の確保に向けて迅速に対処することにも、被災者ならびに被災地への積極的な支援活動を進めてきました。

被災地支援を 行いました

被災地へ救援隊を派遣

震災直後、県からの要請を受け、消防職員を緊急消防援助隊の後方支援隊として右手県陸前高田市に6人、福島県本宮市に6人派遣しました。

また、友好都市である福島県白河市に水道供給支援のため、3月14・15日に2人の水道職員を派遣したほか、下水道復旧支援のため4月11日から技術職員を派遣しました。

そのほか、宮城県石巻市に災害復興ボランティアを派遣し、汚泥の撤去作業を行いました。引き続き、市では行田市社会福祉協議会、行田ロータリークラブと連携して石巻市の復興支援を行うボランティア活動を行っていきます。



石巻市で活動するボランティア

引き続き義援金を募集

皆さんからいただいた義援金は4月15日現在で、2千560万1千262円となりました。ご協力ありがとうございました。この義援金は日本赤十字社に送金し、被災者の支援に役立てられます。9月30日(金)まで、次の場所で募金箱を設置していますので、引き続き協力をお願いします。

○市役所案内、福祉課窓口、南河原支所、中央公民館（「みらい」内）、各地域公民館（15カ所）、総合福祉会館「やすらぎの里」